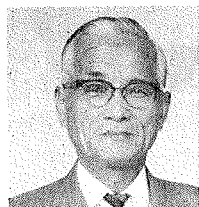


昭和48年12月13日、除草剤利用開発20年記念式典において表彰された各氏を、4名ずつ号をおって紹介する。



生れ；明36. 神戸市(現住所)
住所；神戸市垂水区伊川
谷町前開1,296
現職；産業振興(株)肥料部長，
石原産業(株)嘱託

(井上 肇氏)

経歴；昭2. 東京農大卒
東京大学介補嘱託(土肥専攻)。昭3. 東京都農試。以後秋田，山形農試で農林省緑肥指定試験担当。昭19. 満州国招へいにより渡満し，昭和21. 引揚げ。昭22. 兵庫県農業試験場勤務。昭34. 現職につく。その間，緑肥ルービンの研究普及。寒冷積雪地方紫雲英改良，施肥改善。終戦後2,4-Dによる水田除草法の実用化。(昭28. 緑肥および2,4-Dの研究と実用化により農林大臣賞・農業技術協会賞受賞)。引続きIPC，クロロIPCの実用化の成績を挙げ，その後土壌改良資材の研究開発に従事。家庭は，夫妻。一男二女独立。趣味は写真，園芸。



生れ；大1. 茨城県結城市
北南茂呂
住所；上に同じ
現職；茨城県農西農林事務
所技佐兼教育普及課専門

(岡田 栄氏)

技術員

経歴；昭6. 県立農学校卒，昭13. 茨城県農試技手，昭17. 茨城県農事試験場新治試験地で大麦の育種に従事。昭22. 農林技官，農林省石岡農事改良実験所で畑作改善の試験研究に従事，昭25. 茨城県専門技術員を経て現職につく。この間，除草剤の普及体系を整備しつつ，除草剤および除草体系の普及に従事，畑作における除草剤の急速な普及面積の拡大をみる。

家族は3男1女，皆成人して現在妻と2人。ご趣味は，魚釣り，盆栽，自宅の圃場での種々の実験も趣味の一つ。

受 賞 者 の 横 顔



生れ；大5. 佐賀県佐賀市
住所；佐賀県佐賀市鍋島町
大字森田1,162
現職；佐賀県農業試験場
作物部長

(江 副 浩氏)

経歴；昭19. 宮崎農専卒
宮崎農専作物学教室嘱託，昭20年佐賀県農試技手，以後同場種芸部夏作主任，種芸研究室長，農業改良課農業専門技術員(兼務)を経て昭39年現職につく。その間，水田における2,4-Dを初めMCP，水中2,4-D，PCPなどの使用法，とくにMCPCAの使用法の確立，水田における除草体系の組立，除草剤使用技術の普及に貢献。

家庭は，ご夫妻のほか5人の男子。長男から3人は県外にそれぞれ就職。

ご趣味は，庭木いじり程度で，とくにない。



生れ；大11. 富山県西礪波
郡吉江村遊部
住所；富山県福光町遊部
465
現職；富山県農業水産部

(片 岸 正氏)

そさい専門技術員

経歴；昭15. 県立福野農学校卒。昭18～21. 農林省農試鴻巣試験地。昭22. 農林技官，農林省秋傍農事改良実験所(現奈良県農試)昭28. 富山県農試礪波園芸分場技師，水田輪作・やさ栽培試験担当。昭30. 北陸地帯を対象とした除草剤利用試験担当。クロロIPC，プロバジン，トリアジン系，レナシル，尿素系等一連のものについて除草体系を確立。現在，花卉・球根・葉根菜・果菜マルチ栽培における新除草剤利用について普及指導と研究に従事。家庭は妻と男2，高中在学中。趣味は，美術・画・スキー。